

ガラス用:遮熱塗料

デラクールウインドウ

系統 水系ウレタン樹脂



\*缶の色が異なる場合があります

## 塗装条件

塗装方法	メラミンスポンジ
希釈率	無希釈
標準塗布量 (g/m <sup>2</sup> /回)	25~30 g / m <sup>2</sup> /回

注)上記の数値は塗装作業に必要な使用量の標準数値です。

標準塗布量は、個々の条件によって異なります。

## 塗装間隔

項目	温度	
	標準塗布間隔	最短
反射値:(日射反射率) 7.2%	引火点:なし	23°C
遮蔽係数:0.81	標準膜厚:5-10μ	3時間
熱貫流率:5.90	標準施工m <sup>2</sup> : 100gあたり3~4m <sup>2</sup>	7日間
鉛筆硬度:H程度		

反射値:(日射反射率) 7.2%

遮蔽係数:0.81

熱貫流率:5.90

鉛筆硬度:H程度

引火点:なし

標準膜厚:5-10μ

標準施工m<sup>2</sup>: 100gあたり3~4m<sup>2</sup>

## 塗料性状

項目	内容
1 荷姿	1kg / 500g / 100g
2 混合比	1液(無希釈)
3 色	灰青色
4 ヘーズ	2-3%
5 臭い	僅か特異臭
6 仕上がり感	平滑
7 比重 / 密度	1.13-1.15 (g/cm <sup>3</sup> /23°C)
8 溶剤比重	—
9 加熱残分	28-31 (%)
10 粘度	100以下 (mPa·s/23°C)
11 効物表示	—
12 労安法上の表示有害物	二酸化スズ、五酸化ニアンチモン
13 使用有機溶剤種別	—
14 消防法による危険物区分	適用外
15 硬化剤の成分による区分	—

注)上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

## 特徴

- ①紫外線カット率99%以上、可視光透過率77%以上、近赤外線カット率50%以上の、確かな窓遮熱効果です。
- ②室内への明るさにほとんど影響することなく、夏場の太陽光熱を大幅に遮断し、室内を快適に保ちます。
- ③水系素材でVOC(揮発性有機化合物)成分および臭気が少なく、環境にやさしい塗料です。
- ④鉛・クロムなど有害な防せい顔料を含みません。
- ⑤レベリング機能に優れ、メラミンスポンジ施工後の乾燥時間で塗装面が平滑になります。

## 主な適用素材

平滑な窓ガラス(すりガラスや網入りガラス等、塗装面が平坦でない素材はレベリング機能が十分に発揮できません。)

注)ポリカーボネイト材は塗布可能ですが、レベリング仕上がりや密着性はガラスに塗布した時と比較すると少し落ちる可能性があります。

## 適用旧塗膜

旧塗膜のない素ガラスであることが大前提です。必ずガラス研磨クリーナー等で全面を完全に除去/洗浄してください。

網入りガラスでは熱割れの可能性があります。

## 使用上の注意事項

- 1)ガラス表面の汚れ、油膜類はガラス研磨クリーナーならびにアルコール拭きで完全に除去してください。付着物をガラス洗浄剤、ウェス、スクレイパーなどで入念に除去し、十分に乾燥させてから塗装して下さい。
- 2)マスキング・養生は仕上がりを左右します。テープを貼る前に完全洗浄し、空調による埃の飛散にもご留意ください。
- 3)上記1)とは別に、養生後に施工面の前処理として、乾いたウェスで乾拭きし、スクイジーで塗布面に残る汚れと埃を完全に除去してください。
- 4)洗浄～前処理段階で施工後の塗装面仕上がりの8~9割を左右します。入念に行ってください。
- 5)低温時(5°C以下)、多湿時(85%以上)での塗装は避けて下さい。
- 6)屋外または換気の良いところでのみ使用して下さい。
- 7)日光から遮断し容器は密封の上、換気の良いところで保管下さい。
- 8)作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 9)その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますので、予めご了承ください。